

学院部「七祖概論（下四祖）」中西昌弘

親鸞聖人が七高僧と仰がれた七人の祖師方の中、下四祖として道綽禪師・善導大師・源信和尚・法然聖人の教えをその主著である『安楽集』・『観経四帖疏』（「玄義分」・「序分義」・「定善義」・「散善義」）・『往生礼讃』・『選択本願念仏集』（『選択集』）等を通して明確にしなから、大乘仏教の究極としての浄土真宗の教えの特徴を見ていきます。

主に、浄土真宗聖典七祖篇（註釈版）・浄土三部経と七祖の教え（本願寺出版社）をテキストとして用います。（上三祖に同じ）